仕特命全權大使 聖一粒 芳澤謙吉

ふ親任式を舉行

少豫定通りの米國からの物資援助の減退するとを覺悟しなければなるまいと言明した、多英當局はこれとゝもに今後英國は米國の對英援助資材をソ聯に讓らねばならぬ 關係上、多關。なる技術的問題 一、戰火の太平洋波及阻止. 一、今次歐洲、戰爭ならびに戰後經營に重大政策が決定された旨洩らした. 電大政策が決定された旨洩らした.

絹織物禁止

チ首相の世迷ひ言

極東の利益侵害阻止と

米船撃沈さる

ワシントン特電「九日」汽船セツサ號(二、八〇〇トン)

一令ける實施

子の兵法を通に行く の職を知らず己をも を知らず己をも

時の録音 一時の録音

病腸者は

確實な榮養劑

榮養療法で!

ビタドールで健康へ!

『で入城・天真明鮮無煙炭毒務》 十二日まで南在 献本店に質役)

翌毎頃の開陳あつて午後四時歌

白萬人が今こそ起ない半島だる三原大戦争に生命の極

安價・含有量絕對不變

なる事本品の誇るところでありま

別調肝油と異り 味臭其優良

の収穫への増産

人があってはな 爾民皆等運動だ

れてあります。水産日本の罹賊

林魚」の直接製造に係ります から含量高く且極めて安假です。

幾化の爲「ゼラチン球」に入れら含漿は確定せられ、且含量絶数不 ひ動物質験によりピタミンA、D 全品は振逸ツアス會社製分光器及

特殊性を活かり

元管理實行

新貝遞信局長語る

海運派制令の改正

| 各部性との関係性から重視されて|

港灣運送業の品制

京畿道視學

無残ノ獨単に破壊されたソ聯戦車の残骸=ਛੜべ





● 最 | ビタミンA | ビタミンA | ビタミンA

假 五百粒人 十四 电机定 百粒 人二回二十錢机

大百二二粒

化症に……

後に・視力減退・骨軟 結核・虚弱兒・産前産

店 商 藥 野 堪 社會式株 店理代總 目 丁 二 町 金 黃 府 城 京 店支鲜朝 店 安 京 東 店 商 兼 林 社會式株 元瓊於證製



## 戦と産業構成の

桃花尖の堅陣突破

貝の敵猛攻

随所に戦果を擴大

國共また武力衝突

山東、江蘇一帶で激戦

領事館引揚げ 西貢の重慶側

我進出阻止と豪語

英米巨頭會談の四政策

岡、森戸、松村の諸部隊も北進、八日夕刻には、大雲山南方の峻嶮桃花尖大雲山周邊を彷徨する 敵を急追、多大の戦果を收めた、一方平岡、奥澤、朱雲山周邊を彷徨する 敵を急追、多大の戦果を收めた、一方平岡、奥澤、寮藤、行馬、安部、鷹林、二次、小畑の諸部隊は鎮家山の 敵陣地を蹂躙後八

パク島東部を軍管理下に

日米交涉

**叉戦區域の船舶** 

撃沈は當然の處置

獨當局の態度强硬

青木顧問

、午後二時半新

のです。 これこを古販が洗ひざらい出る のです。

先づヨーソを版む、近る日から上三日間今と近にない歴史の使が 世間、まだで

一風變つた快効

ムサン

の減

貝

選についた、東京 選にのいた、東京 関氏政府総修斯

、 解除が 瀬蘭はガゼン旺盛となり、 黄金 色の快順が 低日通じます。 他の快順が 低日通じます。 で

よれま込し申く早上法療胸胃」とし分回三ツ

色も製色に元気形んとなります。質はスッキリ幣れ渡って、邮気はスッキリ幣れ渡って、邮

定述けるはず

ため十日來社

服匹價藥

U z

L 製藥

本 舖

電話大塚五九一二番振替東京市小石川區西県町一ノー五番

図目間にわたり 機関所をはじめ 機関所をはじめ 機関所をはじめ をの説明を隠収 をの説明を心が をの説明を心が をした後、常熟

蘇州地區の清郷 工作

に達した けるルーマニ

が 職職は全親に 職能は全親に 表

せら台

便は敵だ

| 元聚金物は食べてから二十時間低に無能しなければならないの。| 骨軽弱は戦略にたまつた古更が殴です。

古

に、顧問な問称が疑いたり、排卵網が少なかつたり

して、

って腐り、猛烈な産業の酸を解酵します。そして胃腸の働らきを根 日本人は一日二合の便量が正常)便が脚内に確ると、スグ古典とな

本から狂はして全死生生に弱くし、その上、血を凝して脳を実けさ

古便使連接法が効くのは古便使連接法が効くのは

●食窓がなくやせ襞へてゐる●腹なり舌コケ胸ヤケする等の質固な便秘症●しぶり腹●胃病・腸カタル●消化が深い

**พระเกาสุดเลาสายเการทางเการายเการายเการายเการายเการายเการายเการายเการายเการายเการายเการายเการายเการายเการายเการ** 

金原賢之助

<del>快</del>通療法

の打つた大気医の舞台が何んとなって焦慮と苦悶に盛むイギリ 獨逸の完全ない作品がに くはどの隙間も見出せなく

防空壕の設置に

當局の指導受けよ

京城府が府民の注意を喚起

「平臓」事態邪歎以來甑脱また職 をのた懲多勇士の英字を勝めるた め本府では各道に忠慰塔を設

忠靈塔建設

戦火に踊る道化師の喜劇一幕 ンを訪れました、スピッツベルが三氏と二人でスピッツベルゲ

といふのは尖つた山といふ

人家が

を いた 高り中の二基は立脈な あるが、 の質問ではこれ であるが、 の質問ではこれ であるが、 の質問ではこれ であるが、 の質問ではこれ であるが、 のであるが、 のでるが、 のであるが、 のであるが、 のであるが、 のであるが、 のでなが、 のでが、 のでなが、 のでなが、 のでなが、 のでなが、 のでなが、

調査に乗出

神經痛

風

ッ オカ クラ タイ 「甌鷹坡里、雪伽里に分配」 学建博士の素晴しい研究 ・ 世景は帰り、原門・ 世典でも興味が思いた。 ・ 世景は帰り、歴史・ 世典でも観察でも、 ・ 世界による現代が思くなって観察で ・ 国際なる現代が思くなって観察で ・ 国際なる現代が思くなるで、 ・ 国際なる現代が思いない。 ・ 国際などで、 ・ 国際など、 ・ 国際などで、 ・ 国際などで、 ・ 国際などで、 ・ 国際などで、 ・ 国際などで、 ・ 国際などで、 ・ 国際など、 ・ 国を、 ・ 国際など、 ・ 国際など、 ・ 国際など、 高血壓中でん息神経度

國有地を種に

岩町二七一番のあさんがら回 伝城大和町三二中山三曹へらは京 一萬圓を詐取

11に職へて各家蔵班、家庭では、三名の技師を施斌した観察器と親、て次の記を指揮、今後設局するものに関する注意を様に防空襲を設備してあるが中、歌大郎歌を保つて寝散師の指導に、兜をした、現代所の関係を変した

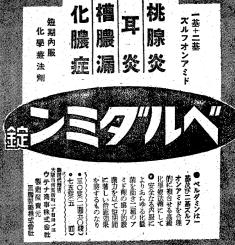
に対し機制機の推進域につい るため 指撃の総果十日附當局から のは大くと

サン Š デ

高加整、動態関化で肩とり耳鳴り クロ

入機額會計器議院 **院医求震決** 





白熊咆える極地の孤島

## 煙突掃除大等の 手間賃にも適用 ハー停止令ける質施

して、前の素具の豚鱵種を含んで 加工版、保証権、配益律、推禁院園種など、町の修織 上れば作業の九き一八摩止の適比極齢を規ご細定購大 顔の皺にも威一

本月11日動物第八百四十一線を正て公布された醴隆壁統制令の改正は朝城でも十十二公布助

うに譲つた【**署資=駅内安東省央** を新義州線道曹鎮の一家で次のや を新義州線道曹鎮の一家で次のや

**弾板坦頭前や巨骶部の帆を繋いた。たっ人にそ安東弥美長勝四一・部下として高騰いたものであつ。全新政が歴紀は時間から談画に審。以て進へる「縲跚園の聶底があつ」時高級牽騰だった板垣取司を誤り、の人々の中に一しほ歌號を「雑氏で、客ては棚里頭に鍼物し** 

嘗ての教官―板垣将軍を迎へて

思はず源する堀内安東省次長

は無用なり まろ くく

はすあ

(上川館村) 二百

こと てはある極度の影響は発れないと 十三リ乃至白ミリに達する一世 回復する見込みです。 門中に適し 十二日朝までは峠り似き時

近く十一日の天 を加へる総度のものではからまい にほどの影響はあ であるが、農作物には大なる海峡・

と勝は

一家庭療法の秘訣四時にいる方に私の金

『穀倉半島』先う平穏

總督府氣象臺の御託宣

チンピラ筍

尾上菊太郎

0

城

磁な大候が聞き、磯州県地に幾生

で削減一概にひろがつた不測疑の底性隔れかり。にはをつくに及ん

なった、この肌は閉壁一帯か

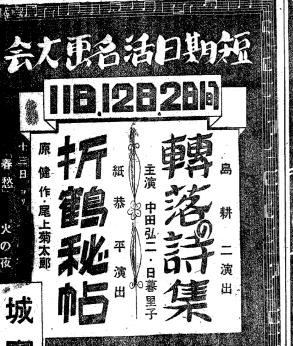
南鮮一帯に冷雨

度も低い最低氣温

(は日上



クターレコードはつか は ひこの は せ ひこ



中田弘二・日暮里子

B 0 一精奈伊 • 出演 男勝泉大 • 影撮 主 夫正井大•リ ま 鳩 美 演 淳美佐宇•リさみ島淡

古市町分會長

府城開鲜朝

全鲜有名女具店ラリ

び

経線

西.58

化槽

Ŋ

所薬製本日

朝顔の今日紫が吹きまって 金泉の森に近づく藤澤かなの森に近づく藤澤かな ◇三宅挑子(松竹大鵬女優) そ がなかつだ似です

まと関の製作に励力したこと たことは、 暫が駆力を あげて

総め五枚以内のこと▲京城日野社秋季雑録 九月廿日稲切

に入られてから一番製機し機能 試験の時だったといふ識ですか

安産のために対称のおのは、大阪市西淀川県大小東市の

ならない時は雨寒を出來るだけ、

ませんから、止むを得ず特久性ガ ほめてさし、足袋をはいて足駄で かガーゼで吸ひとる際に続ひ、先 は一郎性ガスが明朝を開け、 なたのな、 カルモ等家庭にある。 たれは先づ明看した像域を励指総 す、又どとの家庭にある。 たれは先づ明看した像域を励指総 す、又どとの家庭にある。 なにのなりた、 の果実は回り、 のまでは、 のでは

すったとです、その歌は私の今

といふ歌頭込みで協力して下

たど果してそれが出来たがど

私の今度の巡回議機は、實に慌

度一特久作ガスの阻着した場合。 その除書法としては過マンガン サンカリユーム四分と同性マグ サンカリユーム四分と同性マグ オシヤ六分の標で混合した赤み がかつた除粧粉を用ひます。

灩 防 家

本空庭

持久性ガスの時には 十分間以内の除毒

雨傘と下駄

風をもつて鳴る高木刑氏の再登場であり、

も直接の構工術器する 出演者を中心に 君と僕

完成近き國策映畵② を聴く

◆小樹・私が麒麟へ來て一番郷 かつたことで、内地へ騒る時のかつたことで、内地では一度も寒嗽しな にはいろくのデマも飛びました滅出者)私の今度のこの仕事 何上りの土産品になると思ひま 養太昭( | 巷~湊」企画場

内容が内容だし、目的が目的なも今度の仕事に馳せ差じたのは なつたのです、然し實際に來て

◆森唱歌館(水竹京都撮影者)

からもその希望で動いて行くで ば、その缺陷は何處にあるか、 があるのちゃないかと思びます すが、総融すぐこの方面に破役して行かなければならない調で その監、朝験の映画界は歴史と

思ひますね、しかし製作が必ず 安產

ために

對する特效的内服薬とされてゐますあり殊に適樂の少いアメーバ赤痢に 血便、粘液便を伴ふ下痢にも有效で

100錠 九日

原城府资金町二丁目

米區道修町三

を動かれ

用し過でも便秘を件ふ恐がありませんな下痢でも速に止ると共に防臭、防腐・塩作用があるので治りが早く而も服・塩を機関を直接死滅せしめるから猛烈・ない場でも、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いの

職の小州も様みに採む。

なかつた響で、私は大きい希望

て、次外の早井際は、無二無三」せず、機勝にかくへて、綴ち、味機間にとどろく定蔵、葉盤につ「で、さすがの転換をも自動に眺か 死をものともせの長が飛びのに、一 と、云つて、即下に特けた。 微轍に載じると、微欄を聞って來た。







いでっこれからで、比較は、

**職城署公とか民衆娯楽とかいふと** たちのからした間しも時にとつて

う、平楽から先にお話した鰹品類一の際あわてふためくその無いや

るのですが、之は影響が別習して

無くなりますと除費物は緊仰にな 方の手の間に水をつけて雕かに練一戦時下にある素には一即焼らす萬 の除電物をよりかけて至いてある

·宋庭X王月 消化樂とは

こいで。これからだ」と、驚厥だも促し、かねて張しく者せておいたとほり、洗光、颧郎にし、かねて張し、いれて張し

ろされて、それに三十人、三十人 百齢腱の早舟は終ち、江上に齢 よ熊の者があ

ある。誰も低、あらゆる牛物が、戦ひによつて生 現に生きてゐる

今晩らえどまれ

文化だより

頭痛

同時に出來ると云ふ優れた組立てになっ

れ小概が強え酸色は土色になり特に限の開盤病です。脛が能れて色質がなくなり物無い弛 がこれとは全く受到のコースを膨るのが難人 で否心観光の上田來たのが現在部入病院定を確ふごとです。この兩個治院を目的 果に出來た炎症を取り続いて生理機能の快調 ない感じを興へます。全く女性にとつて に御黒い輪が開取つてどこから見ても中軍の と同時に載へて行く女性ホルモンの不 な生実が恢復して明朗な女性として嫌が消々しい心地になります。そのと 融度的を集め 症状も消えて生れ

問い底力であるの戦事と舞山と

科学館に組織 下資源の會

名の前は現かで、豪々の門には日

の代理に乗った。初外の田井月一日、愛國日の早朝、

に充分である。機事で一ろ船栗の成は今年の電年

、 は脈油五グラム) 債物五十グ

、胡麻二グラム、原辛子一グラ

って、置に運動を停止して、

以上は一人間で朝のカロリ

方能に風味があって、微いにしています!

動することにいたしました。職で

shipp を滅石に関する一通りの常

室を厳しめ楽郷しておけば、一層 が多いと思ひます 期日 九月十四日 (日曜日)

場場託不野崎吉郎先生が場託不野崎吉郎先生は場所・大学、常は場所・大学、常

ますが、それは間部ひです

から十七日まで)▲東渡作品、優東寶中央劇場(十五日

台理調

ころが消化器が衰弱

次週番組

で帰載は、小朋をあつめて、江、

かるようとは脱ってみなかったらし、つかっに軍く、脳が陸地に譲って一、った。

いふことをいひた

先鋒として、江上に 幽殿すべく、 観視を大解とし、 寒跳、 伽帽を りない。大江の改は立ち願いたの兵船をおし出し、準備をさく一は に征騰し、市価の敵口へとつめて臭車は、汚口の水面をおもむろ

つて突きかけた。映跳は、あわて

一先に勝つた歌えがある。

をよろで生の細

襲によってそれをだすけるのです 自然情化が困難になるので、 枝豆の煮込み

品、雑賞、水圏(採集自員)

のしみ込んだおいしい技量を意味 は労働でよろしいので、欧と豆乳味を輸べて下します豆枝を主に肉

几日夜府民職で聞かれたが,田殿婦人曹分曹の讃家族際問の夕 遺家族慰問のタ

終を特たせて、緊痛者として

明ら、政科学館の明繁の地下野瀬 場所・職民連附近(往復約三世)・ こまにこの任息を考えて、 「雨大中止」

解集

Ш

中筝

太

作

大た圏心が懈はれてゐる。

場示する山中峰大郎氏が『腕行の腕利』の確認やひつさけて 場示する山中峰大郎氏が『腕行の腕利』の確認やひつさけて 記け、明に離大な歌獣と鑑定な流気をよって大衆が蔵に川田舎大郎法の「老春」は、近く郷瀬伊に完彰、次の戦略小

生の徹命ではないかっわれ

作者の言葉

すがたこそ、不暇に明つか取れる きて行く。崩ぎ者が作き、鳴き者に

われらは戦ひつ、意識してある。現に日本人のた



に、戦く筋肉に訓練を與へるた

脈搏つ鑛山3

香

道

**业氏花期村出** 

東都日本畫家新作小品畫展

けふから十四日まで三越で開催

食養榮濟經

一立献

第七日

百艘、飛程は早くも、棚口する兵帆信

けてゆく。質祖の驚きは一通りで

日 白機は、天に吼え、即は大江を 「髪蔵、舟手の弁臓は、殴られた かっ二職、壁の棚をかためる」

矢野橋村(魯)

市英治(也 1803)













す進増を力精